



みどりの風

No.90 令和6年2月1日発行

発行 医療法人社団康久会 介護老人保健施設グリーンワフ東戸塚 広報委員会
〒244-0805 横浜市戸塚区川上町151番地 TEL 045(827)1141 FAX 045(827)1294
<http://www.greenwharf.com/>



新春

無病息災

疫病退散

本年も
よろしく
お願い
申し上げます



ごあいさつ

謹んで新年のご挨拶を申し上げますと共に、能登半島地震により被災された方々及びご関係者の皆様に心よりお見舞い申し上げます。

辰年の今年は、陽の気が動き活力旺盛になって大きく成長し、形が整う年だと言われています。夏にはパリオリンピック、パラリンピックの開催もあり、熱い年になりそうですね。

新しい年になり早一か月が過ぎ、グリーンワフではいつもと変わらない穏やかな日々が過ぎていきます。辰年の力を借りて、ご利用者とご家族の皆様により良いサービスの提供ができるよう、職員一同努めてまいりたいと思います。



グリーンワーフのクラブ活動

コロナで止まっていた時間が戻り始め、昨年は一年を通して毎月のクラブ活動を開催することが出来ました。特に、先生をお呼びしての『書道クラブ』と『音楽クラブ』はグリーンワーフいちおしの活動です！



書道クラブ【毛呂先生】

①好きな「漢字」は何ですか

「祈」

みなさんとお会いする際は、いつも
そういう気持ちを持ち、ボランティア
を行っています。

②活動への想い

コロナ禍となり一時中断となりましたが、再開出来てとても嬉しく思っています。書道は普段なかなか行いう機会がありませんが、できるだけ多くの方に参加していただきたいと思っています。参加する度に、皆様から学ばせて頂ける喜びを感じる事が出来ています。

書道
クラブ



音楽
クラブ

音楽クラブ【小田先生】

①好きな「歌」は何ですか

「みかんの花咲く丘」

母の出身が静岡で思い出が重なります。思い入れの深い曲となっています。

②活動への想い

コロナ禍となり、声を出す機会がなくなりましたが、今年度クラブを再開する事になり、歌を唱うなど声を出していく活動が出来る事に喜びを感じています。ご利用者の方々に多く参加して頂き、声を出すことの大切さを伝えていければと思います。

季節を感じる楽しい行事

グリーンワフでは主に行事レク委員会を中心に、季節を意識した行事を毎月行っています。ご利用者皆様に楽しんでいただけるよう、担当職員は準備や練習に動んでいます！

年間行事予定

- | | |
|----------|-------------|
| 1月 新年会 | 7月 七夕 |
| 2月 節分 | 8月 納涼祭 |
| 3月 ひな祭り | 9月 敬老会 |
| 4月 お花見 | 10月 ハロウィン |
| 5月 端午の節句 | 11月 秋の味覚を満喫 |
| 6月 運動会 | 12月 クリスマス会 |

1月 新年会



2月 節分



4月 お花見

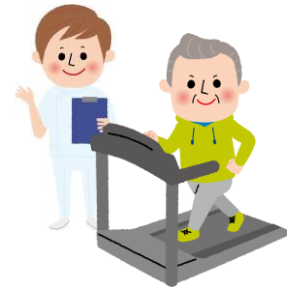


12月 クリスマス会



リハビリ室のトレーニングマシン

リハビリ室に入ると一番に目につくのが、窓際に並んだトレーニングマシン。スポーツジムで見るようなマシンを8種揃えています。マシン訓練は筋力向上として使うことが主ですが、乗降りの際にはバランス訓練にもなります。また、マシンでの特殊な動きを覚えるという面で見ると認知機能の訓練にもなります。そしてなにより、マシン訓練は、「運動した！」という充実感がありますね。入所・通所問わず、対象となるご利用者の皆様へ、充実したリハビリの一つとしてご提案していきたいと思います。



◇感染防止のため、現在リハビリ室ではマスクの着用をお願いしております◇

季節に合わせた壁面飾り

フロアの廊下には、職員が工夫して季節に合わせた飾りつけをしています。行事や活動の様子などの写真もありますので面会で来所された際はぜひご覧になってください。



新しい年を迎えるにあたり、ご利用者の皆様と一緒に神社の鳥居を作成しました。辰の絵馬に、今年の抱負を書いてもらい、少しでもお正月を感じていただけたらと工夫しました。(丸藤)

面会が制限されている中、ご家族へ施設の様子を伝えられたらと思い装飾を始めました。面会の前後にご家族と一緒に写真や飾りを眺めながらお話されている姿を見ると、とても嬉しくなります。行事の様子や、日常的なレクなどの写真は、ご利用者同士のお話のきっかけにもなっています。これからも季節を意識し、施設の雰囲気により明るくなるよう努めていきたいと思っています。(長谷川)

コラム Que Sera, Sera ケセラセラ

施設長の堀内です

4月に着任し早いもので、10ヶ月が経過しました。この間、入所者さまの3分の2のご家族さまとお話をさせていただく機会を得ましたが、まだ3分の1のご家族さまとはお話できていない状況です。このためこのコラムで施設の管理面の話を入りたいと、パンダ好きの介護長兼相談室長足立さん(以下：パンダ姉さん)に相談したところ、硬い話ではなく楽しい話題提供を提案されましたのでダンスの話をしたいと思っています。



私はこのパンダ姉さんからのお願いで、これまで納涼祭では西城秀樹のYMCA、クリスマス会ではYOASOBIのアイドルを踊ってまいりました。ユーチューブの動画を観ていただいたご家族さまもあるかと思います。一部の方から「キレイ」のあるダンスだったとお褒めの言葉をいただきました。「キレイ」があるかどうかはともかく、一部に好評だったのは、もしかすると私の趣味に関連があると思われたので、紹介させていただきたいと思っています。



私は、昨年よりフラダンスを習っております。フラの振り付けには、手話的な要素があるそうで、一つ一つの振り付けの中に意味が込められております。腰をフリフリのイメージが強いと思いますが、指先の動きの繊細さなどが醍醐味です。練習中は、集中するので様々な雑念が入る余地がありません。練習後は、頭がすっきりして充実感に満たされます。うまく踊ることができると、何だかいい感じになります。男性メンバーは少なく、現在私が受講しているコースも私一人という状況です。目立つので、自然と先生の指導はやや厳しめです(これは私の感触ですが、一緒に習っている妻も同意見)。とはいえ、フラはとても楽しいです。3月には渋谷で、6月末にはスパリゾートハワイアンズで発表会があり、そこへ向けて特訓の日々です。私が、パンダ姉さんの無茶ぶりに耐えられるのは、フラのおかげかもしれません。フラにご興味のある方はご相談ください。楽しい話題提供のはずが、私自身が楽しいという話となりました。



実は、パンダ姉さん足立介護長...アドベンチャーワールド(和歌山)のパンダ飼育員の名付け親の一人でもあります！